

# ジェイムス・バーンズ

6月26日(月)  
吹奏楽 公開講座

東京音楽大学  
A館100周年記念ホール

通訳: 中野真理 本学准教授



James Barnes

米国、オクラハマ州生まれ。カンザス大学音楽学部作曲科卒業、同大学修士課程修了。1998年より教授、2015年、30年間以上教鞭を取ったカンザス大学を退職。1978年「交響曲第1番」、1981年「Visions Macabre」でABAオストワルド賞受賞。1982年「交響曲第2番」で、ニール・チョス賞を受賞。アメリカはもちろん、オーストラリア、イギリス、日本などで幅広く活躍。特にアメリカ軍からの委嘱作品が多く、現在はハル・レナードから出版され世界中で演奏されている。

日本では2001年陸上自衛隊中央音楽隊創設50周年記念演奏会にて Barnes、Alfred Reed 臨席のもと野中図洋和隊長の指揮で「交響曲第5番・フェニックス」が世界初演された。又洗足学園音楽大学の客演指揮者を務めた。多くの委嘱作品には、「マーチ・かわさきのねいろ」「A Prayer for Higashi-Nihon (東日本への祈り)」などがある。また、日本でのCDには、東京佼成ウインドオーケストラを指揮した「パガニーニの主題による幻想変奏曲」「ペーガン・ダンス」「レジェンド」の3枚組CD、2015年シエナ・ウインド・オーケストラを指揮したライブCD「バーンズ！バーンズ！！バーンズ！！！」(avex CLASSICS)などがある。

16:30 ~ 17:00 吹奏楽Ⅲ・Ⅳ

吹奏楽授業関係者にのみ公開

17:30 ~ 19:30 吹奏楽Ⅰ・Ⅱ

一般公開

入場無料・整理券不要ですので直接Aホールにお越しください。